

令和元年１０月２９日

富山県知事 石井 隆一 殿

富山県公共事業評価委員会
会 長 中村 和之

令和元年度富山県公共事業評価委員会における審議結果について

令和元年度に本委員会に諮られた再評価対象事業３３件について、別紙のとおり意見を取りまとめましたので、今後の事業の実施にあたっては、適切に対応されるよう要望します。

別紙

1 令和元年度の再評価対象事業

33件

2 意見

令和元年度の再評価対象事業に係る県の対応方針案については、いずれも適当と認められる。

3 付帯意見

- ・ 近年、想定を超える災害が発生していることを踏まえ、防災関連事業については、引き続き、十分な水準のハード整備を進めるとともに、ソフト面での対策も併せて進めること。
- ・ 近年の建設費用の伸びも踏まえ、継続的に各事業のフォローアップを行い、費用対効果が確保されるよう、コスト縮減や工期短縮などに努めること。
- ・ 救急救命や災害救援、交流拡大等の便益、工事期間中の事故や渋滞等の社会的損失など、現状ではB／Cの算出上考慮されない要素についても、県民生活に影響を及ぼすことから、これらの要素も十分踏まえ、予算の重点配分や効果の早期発現に努めること。